

大分県内の山岳遭難発生状況

令和4年中

	令和4年	前年同期	前年同期対比
件数	51 件	40 件	+11 件
人員	61 人	43 人	+18 人

【山岳(山系)別統計】

◆ 負傷程度

単位:人

	死亡	行方不明	重傷	軽傷	無事救出	計
くじゅう	2		5	5	20	32
祖母・傾				2	3	5
由布・鶴見	3		5	1	5	14
その他	1		2	2	5	10
計	6		12	10	33	61

◆ 遭難の態様

単位:件

	転倒	滑落	道迷い	疲労	病気	その他	計
くじゅう	7	1	8	3	3	1	23
祖母・傾	2		1			1	4
由布・鶴見	2	5	5			2	14
その他	3	2	5				10
計	14	8	19	3	3	4	51

【年齢別統計】

◆ 負傷程度

単位:人

	死亡	重傷	軽傷	無事救出	計	比率(%)
70歳以上	1	3	2	9	15	24.6%
60代	4	2	1	7	14	23.0%
50代		3	2	1	6	9.8%
40代	1	3	4	3	11	18.0%
40歳未満		1	1	13	15	24.6%
計	6	12	10	33	61	
比率(%)	9.8%	19.7%	16.4%	54.1%		

75.4%
(40歳以上)

(40歳未満)

【行動種別等】

◆ 登山届提出

	有り	無し
遭難件数	17	34
比率(%)	33.3%	66.7%

◆ 単独登山

	単独登山	2人以上
遭難件数	26	25
比率(%)	51.0%	49.0%

◆ 登山中／下山中

	登山中	下山中	不明／その他
遭難件数	14	35	2
比率(%)	27.5%	68.6%	3.9%

◆ 遭難者居住地

	大分県	福岡県	その他国内	海外
遭難者数	20	18	23	
比率(%)	32.8%	29.5%	37.7%	